

## 保育園に関する手続きのお知らせ

### 育児休業明け入所予約制度 (令和5年度・後期)の受け付けが始まります



0歳児クラスの入所予約を行います。  
通常の入所とは別に申し込みが必要です。  
詳細は区HPをご覧ください。



▶対象 次の全てに該当する方

- ①お子さんが令和4年10月2日～5年4月1日生まれ
- ②申し込み時、お子さんと保護者の住民登録が区内にある
- ③保護者が産後休暇からお子さんの1歳の誕生日前日まで、継続して育児休業を取得している
- ④育児休業給付金の受給資格(予定を含む)がある
- ⑤お子さんが1歳になる月(パパ・ママ育休プラス制度利用の場合、1歳2か月まで)に入所を希望する
- ⑥入所する月の月末までに育児休業から復帰可能

▶定員 次の園のうち抽選で各1名

大森西、山王、馬込、わかば、田園調布二丁目、千鳥、雪谷、浜竹、萩中(2歳児クラスまでの在園)、志茂田、東蒲田、本蒲田

▶申込方法 4月3～18日(必着)に問合先へ次の必要書類(区HPから出力可)を書留郵便で郵送

- 就労証明書(※)
- 育児休業明け保育所入所予約申込書兼同意書

※ 申し込み日からさかのぼって3か月以内に発行されたもののみ有効。  
別の手続きで提出済みの場合は省略可。単身赴任により区内に住居登録がない方は、単身赴任であることを証明



詳細はコチラ



### 認可外保育施設などを 利用される方へ

幼児教育・保育の無償化に伴う施設利用料などの給付を受けるには手続きが必要です。  
詳細は区HPをご確認ください。

- ▶対象 大田区に住居登録があり、認可外保育施設などを利用しているか利用予定の方
- ▶申請期限 3月17日必着



詳細はコチラ

▶問合先 保育サービス課保育利用支援担当(〒144-8621大田区役所)  
☎5744-1280 FAX5744-1715

## おおたの文化・スポーツイベント情報

### おおたの文化week in GRANDUO

大田区伝統工芸発展の会による制作実演や親子向けワークショップ体験会を実施します。

- ▶日程 3月8日(水)～21日(祝)
- ▶会場 グランデュオ蒲田3階東西連絡通路(西蒲田7-68-1)
- ▶申込方法 当日会場へ
- ▶問合先 文化振興課文化振興担当 ☎5744-1226 FAX5744-1539



漆工芸 加藤照代



ソープカービング 小野恒夫

### 大田区JHSウインドオーケストラ 春風コンサート

学校、地域をこえて集まった大田区の中学生による吹奏楽コンサート

- ▶日時 3月25日(出)午後3時から
- ▶会場 アプリコ
- ▶申込方法 当日会場へ
- ▶問合先 (公財)大田区文化振興協会 ☎5744-1600 FAX5744-1599



### 東京2020大会レガシー事業 大田区ランニング教室

ハーフマラソン元日本記録保持者の講師と一緒に、ゆるやかな起伏のある多摩川台公園内でのランニングを楽しみましょう。詳細は区HPをご覧ください。

- ▶対象 18歳以上の方
- ▶日時 3月19日(日)午前10時～11時30分
- ▶会場 多摩川台公園
- ▶定員 先着20名
- ▶申込方法 問合先へ電話かFAX(記入例参照)。3月15日締め切り
- ▶問合先 スポーツ推進課スポーツ推進担当 ☎5744-1441 FAX5744-1539



詳細はコチラ

### トレーニングルーム体験会

ランニングマシンや筋力トレーニングマシンの使い方とトレーニング前後のストレッチなど、バランスよく体を動かすポイントをお伝えします。

- ▶対象 15歳以上の方
- ▶日時 3月25日(出)・29日(水)午後1時30分～3時
- ▶費用 330円
- ▶定員 先着各6名
- ▶申込方法 問合先へ電話か来館。3月1日午前10時から受け付け
- ※運動のできる服装、室内シューズ持参
- ▶会場・問合先 大森スポーツセンター ☎5763-1311 FAX5763-1314

## まちかど News

おもしろいことや心とむもの、出来事など大田区の身近な情報をお寄せください。

▶問合先 広聴広報課広報担当 ☎5744-1132 FAX5744-1503

### 久が原図書館で書家・金澤翔子さん特集

久が原図書館では、現在活躍中の地域ゆかりの人物を紹介する「郷土コーナー II New Generation」を新しく設置。第1弾企画として「金澤翔子コーナー One Place」を展示しています。

久が原にゆかりのあるダウン症の書家・金澤翔子さんは、海外で個展を行うなど世界的に活躍。5月には翔子さんと母・泰子さんに密着したドキュメンタリー映画の劇場公開も予定されているとのこと。

今回の展示には翔子さんから寄贈いただいた自身に関する本26冊や好きなアーティストの本をはじめ、このコーナーのために作成した冊子「翔子さんを知るためのキーワード集」も配架。翔子さんの新たな一面や、生業である「書家」について触れることができます。資料は一部を除き貸し出しが可能です。この機会にぜひ久が原図書館へお立ち寄りください。



金澤翔子さん



看板のイラストは地域の発達障がいのお子さんたちが描いています

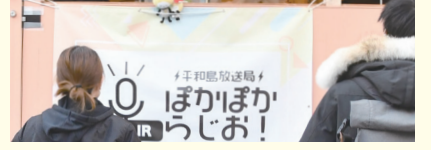


### 平和島でぽかぽかな週末 ～日本工学院専門学校×京急電鉄～

京急線平和島駅に隣接する「COCOONひろば平和島」で、2月4・5日の2日間「心と体をあたためる」をテーマに、日本工学院専門学校と京浜急行電鉄(株)との産学連携イベント「平和島ぽかぽかデイズ」が開催されました。

COCOONひろば平和島は、京浜急行電鉄(株)が地域交流の拠点として設置した広場。この空間を生かし、学生たちが、卒業記念としてこのイベントを企画しました。フードトラックでは、大田区にゆかりのある「海苔」をイメージした3メニューを(株)浅商店と開発し、販売しました。また、広場常設のタイニーハウスでは、出張ラジオブース「平和島放送局 ぽかぽからじお!」を展開。学生やゲストがあたたかな会話を繰り広げ、聞き入る方もいました。

イベントは終了しましたが、広場ではテーマをイメージして作成したフェンスの装飾を8月末まで設置予定です。COCOONひろばでは、まだまだぽかぽかを感じられそうです。



浅商店とのコラボメニュー  
浅商店 杉原さん(左)  
日本工学院専門学校 谷口さん(右)



1番人気だった豚角煮の黒味噌ホットドック